

事務事業名	観光振興一般事務			会計	一般会計		事業種別	経常	開始	18	終了	
H27担当課等名	観光課	H27係等名	観光係、エコツーリズム係	H26係等名	観光係、エコツーリズム係							
基本計画上の位置づけ	政策	1	多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり									
	施策	11	支え、育む産業基盤づくり									
目的	対象(誰・何を)	実施しようとしている事務事業						対象指標	指標名及び単位		26年度数値	
	意図(どうい状態にするか)	業務を円滑に進める							事務事業の数		22	
	向上させたい上位施策の成果指標	観光消費額(億円)										
目標	種別	指標名及び単位			26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)			
	定性目標	事務事業の円滑な推進が図られる										
事業概要	観光課公用車の適切な維持管理を行う 大平宿衛星公衆電話の維持管理 飯田市観光振興ビジョンの策定											
26年度事業内容	事業内容				名称				活動指標			
	1 飯田市観光振興ビジョンの策定 産業振興審議会、策定検討委員会、ワークショップの開催				1 会議回数				1 8回			
	2 庁用車保有義務的経費				2 庁用車保有数				2 9台			
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足						
事業費計(千円)①		4,712	2,740	2,637	793	[26特定財源] (そ)電話使用料(大平) 20千円						
国庫支出金												
県支出金												
起債						[27特定財源] (そ)電話使用料(大平) 18千円						
その他		41	18	20	18							
一般財源		4,671	2,722	2,617	775							
人件費計(千円)②		6,794		6,794								
正規職員所要時間		1,900		1,900								
臨時職員所要時間												
総事業費①+②		11,506	2,740	9,431	793							
事業内容・目標達成状況の振り返り	事務事業の円滑な推進ができた。 平成25年度から継続していた飯田市観光振興ビジョンが策定された。											
改革改善の考え方	①問題点	観光振興ビジョンを、多様な主体と協働しながら効果的に実施していくこと。										
	②改革提案	ビジョンを広く市民に周知し、多様な主体がそれぞれの役割を担いながら、ビジョンの実現に向かえるよう行動計画を検討、作成していく。										